

アジアこども会議



- 日時 2002年7月27日(土) 9:00~11:00
- 会場 ホテル青森 3階 孔雀西の間
- 会議参加者 コンクール受賞者・青森県代表小学生
- イベントの内容
受賞者・青森県内の子供たちが環境問題を考える会議を開催し、その成果を「こどもアジェンダ21宣言」としてまとめ、環境省大臣官房審議官(環境大臣代理)に提出する。
- 会議テーマ 『ごみの減量と再利用』
- 司会進行 小林恵理氏

プログラム

高円宮殿下ご入場
主催者代表挨拶<地球こどもクラブ副会長 江口雄次郎>
環境省大臣官房審議官挨拶<山田審議官>
青森県環境生活部長挨拶<前田部長>
第9回アジアこども会議
こどもアジェンダ21宣言書とりまとめ・
環境省大臣官房審議官へ提出
高円宮両殿下ご退席

アジアこども会議内容

■ 会議テーマ「ごみの減量と再利用」



レクチャー：岡崎友紀先生

私は6年ぐらい前になりますけどゴミ・リサイクルをテーマにしたお芝居の台本・演出をしてお芝居を作りました。空き缶を集めて舞台の瘦地にして、メッセージをより強く打ち出そうじゃないかと舞台美術家の先生が考えてくださり、使用済みのスチール缶を1万5千個集め20数名の劇団員全員で洗いました。缶の中にはたばこの吸い殻や針や危険な物が入っている缶があり、かなり気を付けながら洗いました。これからもお芝居や、音楽にしたりしてメッセージを伝えて行きたいと思っています。

桜田さん：学校で廃品回収やクリーン作戦をやっています。

ゴミ拾いでは地域の人も手伝ってくれています。

岡崎先生：ゴミ拾いをしてどんなゴミが目立ちましたか？

桜田さん：たばこの吸い殻が多かったです。

岡崎先生：それは大人が捨ててますね～。

桜田さん：お菓子の袋とかもありました。

岡崎先生：ゴミ拾いを始めた前と後ではいろんな事に気が付きますよね。



タイのチャート君：学校で洗剤の箱を使って装飾品を作ってコンテストを行い美術の力を養うと共に古い物を再利用するという事で都市のごみも減るのではないかと考えています。

韓国アンスヒョンさん：アパート事に生ゴミを箱に集めて、箱がいっぱいになると農家に家畜のエサとして持っていく活動をしています。

翁さん：新入生歓迎会の時、生徒が飲んだ千個の牛乳パックをみんなで洗いアーチを作りました。

岡崎先生：洗うの大変でしたよね。いつも飲んでいる牛乳パックを洗ってみてどう思いました？

翁さん：いつも飲んでいるばかりで、リサイクル業者に任せてしまうので大変さが分かりました。

岡崎先生：やってみると大変さが分かりますよね。



レクチャー：森ミドリ先生

新しくできたTシャツ皆さんとってもよく似合っています。けれど何年も何年も着ていけばその新しいTシャツも古くなってどうしようかしら？と考える時期が来ると思います。此处で着ているTシャツは意味のあるTシャツなので、どうか丁寧に丁寧に使って皆さんが大きくなってお父さん、お母さんになって、日本に行ってこんなことがあったんだよ。Tシャツを着て話し合ったんだといえるように大切にしていきたいと思いました。

さてゴミの話です。ゴミには2つあります。焼却してしまう物と大きい物は遠くへ持って行って捨ててしまう。この2つがあります。遠くへ持っていくという物には、テレビや冷蔵庫などがあります。12年くらいたった冷蔵庫が寿命が来てしまって、動かなくなり、冷たい空気が通らなくなって修理屋さんに来てもらいました。モーターが壊れていることが分かり、直しても半年持つか5年もつか分からないと言われ、新しく買えばフロンガス対応という物が買えたんですが修理してもらいました。例え3ヵ月で寿命が尽きて3ヶ月寿命が延びたんだと思いたいと感じまして、今ではそれで良かったなと思っています。その壊れかけた冷蔵庫はおそらく大きなゴミとなってしまったかも知れない。何だか今とっても喜んでいるみたいで、私は一つの命がまだ家にある、一生懸命働いてくれておじいちゃんになってしまったけれど頑張ってくれているな、物にも命があるんだと愛おしさを持ってゴミは減るのではないかと思います。それから三年たった冷蔵庫時々元気？と声をかけます。そういう想いも大切じゃないでしょうか。

ゴミに対してもありがとうという気持ちを持つことが減量、再利用につながると思います。

松本さん：ボロボロになったバスタオルをもう一度縫ってバスマットに使ったり、牛乳パックも開いてまな板代わりに使っています。小さな事なんですけど地球を守ることにつながるのでこれからもつづけていきたいです。

森先生：それは家族みんなでおこなっているのですか？

松本さん：主に料理をする母と私とでおこなっています。

森先生：大変良いことです。これからも続けて下さいね。



インド ジアマダンさん：台所に野菜クズ・紅茶殻などを別にするポットを置いておきます。しばらくたったら、土を掘ってそれを埋めます。数週間後にはそれがまた土になっています。

シンガポール アイリーン：学校のゴミ箱はプラスチックは土に戻らないので、紙でできたゴミ箱を使っています。家でもペットボトルの再利用の方法を家族で話し合っています。

レクチャー：東てる美先生



一つの物で、再利用をするアイデアをどんどん持っていくと、リサイクルという意識がもっと高まっていくのではないかと思います。一つの物でもこれは何に使えるんだろう？と考えることはものすごく楽しいことで、私は大好きなんです。韓国に旅行に行ったときに、ホテルの洗面所に歯ブラシが置いてありませんでした。張り紙に政府の命令で歯ブラシは置いておりません。それはすばらしいことだと思います。歯ブラシは一度使ったら捨ててしまうわけですから、毎日使ったら大変な量になるわけです。国でちょっとした事を始めていくと、最終的にはものすごい大きい物になっていくと思います。

タイ ナタカン君：現在バンコクでは、日常生活でプラスチックの袋をたくさん使っています。それを捨てることで下水口につまり洪水になることがあります。そうならないためにも昔から使っているカゴであるとか自分で持ってきた袋を使ってなるべくプラスチックの物を使わないようにすれば、ゴミも洪水もおきなくなるので自分もなるべく使わないようにしている。

インドネシア イダさん：一家族一人百ルピアを取りゴミにかかる費用として、お金を出しあってゴミを減らしている。

東先生：便利なことと無駄なことは、裏表だと思うんですけど普通に使っていてもこれは代用できるのではないかとこの物があれば教えて欲しいのですが？

木村さん：買い物に行くときプラスチック容器の物はなるべく買わないようにしています。例えばカップラーメン・コンビニのお弁当などです。

シンガポール リオン君：私の家ではビニール袋は一度だけでなく、くり返し使うようにしている。学校では印刷するとき紙を裏表使うようにして、紙を無駄にしないようにしている。

大高さん：私の住んでいる岩崎村は、日本一星空が綺麗に見える所といわれています。それは空気がとても澄んでいるからだと思います。海にゴミ拾いに行ったとき多くのゴミが落ちていました。このままでは美しい星がみえなくなってしまう。だから皆さんで力を合わせてごみをなくしたいです。



翁さん：広告やダイレクトメールなどは、業者の一方的な物であり、私たちがもらっても捨ててしまう物がほとんどなので、ポスターやインターネットで無駄のなく告知する方法に切り替えて欲しいと思います。

東先生：ほとんど見ないものばかりですものね。紙の無駄遣いですね。

■ 青森県庁で行っているゴミ減量の取り組みについて

青森県環境政策課白鳥さん



ファイルを使つての実演レクチャー



裏返しにして部品を再び付けてもう一度使います。
送られてきた封筒なども裏返して再び封筒にして使用しています。
このようなことを県庁では取り組んでおります。

白鳥さん：県庁ではISO14001を行っております。ISO14001というのは自分たちで省エネ・省資源の方法を考えて実行することです。県庁ではお昼休みに電気を消すとか、電気ポット、コーヒーマーカは使用できません。また紙の関係では、裏表使うようにしています。そして紙を裏表使ったものをリサイクル業者にだしています。片面しか使っていないものはゴミの方では回収しません。またペットボトル・缶の分別も行っております。
こういう事を2年前から取り組んでいますが、行う前と比べて約30%紙の使用量が減りました。
そしてごみの量は55%減りました。
使えなくなったファイルも部品を外して、

こどもアジェンダ 21 宣言まとめ&署名



アジア8ヶ国の子達、森先生、東先生、岡崎先生と共にモノに対する再利用のあり方を考え、こどもアジェンダ21宣言書として、みんなでスローガンを作りました。アジェンダの色紙には参加した全員の署名が記され、代表して中学生作文部門で高円宮賞を受賞した翁暁雪さんにスローガンを書いてもらいました。

森先生が子供たちのいる各テーブルをまわり意見をとりまとめ今年の「こどもアジェンダ21宣言書」が完成いたしました。

こどもアジェンダ 21 宣言書

「モノにも命がある 最後のゴミとなるまで工夫し、考え、再利用しよう

一人ひとり一日一日心がけていこう 地球の笑顔は私の笑顔」



各国の代表から、山田環境省大臣官房審議官へ

《環境省大臣官房山田審議官のお言葉》

本日は一時間半大変よいディスカッションを戴きましてありがとうございます。ほくらも今日の会議を活かしているんな事を取り組んで行きたいと思えます。環境問題のみならず経済のあり方、社会的側面の再構築を今しているところです。皆さんが大きくなるときまでそのようになっているようにほくらも努力しますが、みなさんの継続的な努力、これも大事なので期待しております。